

コミュニティの活性化

事例集

もくじ

	特徴	効果
1. 古民家を活用したICT企業のサテライトオフィス誘致等による若年移住・雇用の増加 (徳島県神山町)	<ul style="list-style-type: none">■ 古民家■ IT環境■ NPO法人	<ul style="list-style-type: none">■ 地域の活性化■ にぎわい創出■ 移住促進
2. 歴史・文化を活かした観光誘客と空き家を活かした滞在型観光まちづくり (島根県津和野町)	<ul style="list-style-type: none">■ 歴史・文化資源■ 地域の名所■ 空き家	<ul style="list-style-type: none">■ 地域の活性化■ にぎわい創出■ 集客拡大
3. 地域資源を活かした健康保養地 (クアオルト)づくり (山形県上山町)	<ul style="list-style-type: none">■ 温泉■ 登録文化財■ 地域山間	<ul style="list-style-type: none">■ 地域の活性化■ にぎわい創出■ 健康増進
4. 民間の知恵・資金による官民複合施設 「オガールプラザ」を核とした集積拠点の形成 (岩手県紫波町)	<ul style="list-style-type: none">■ 町有遊休地■ 公共施設■ まちづくり会社	<ul style="list-style-type: none">■ 地域の活性化■ にぎわい創出

古民家を活用したICT企業のサテライトオフィス誘致等による 若年移住・雇用の増加

- 地域の活性化
- にぎわい創出
- 移住促進

ポイント

- ・ 県や町と、移住交流を推進するNPO法人が連携し、町全域に整備された光ファイバー網を長所として、古民家を活用するなどにより、東京等から多数のICT関連企業のサテライトオフィスを誘致。
- ・ 自然に囲まれた居住環境の良さが企業誘致を移住促進へとつながり、同NPO法人によるアーティストの招聘活動等も移住者の増加に貢献。

主なハード事業

町全域に整備された光ファイバー網を活かした「サテライトオフィスプロジェクト」の実施

主なソフト事業

- ・ 国際的なアートプロジェクト開催
- ・ 「ワーク・イン・レジデンス（仕事を持った移住者の誘致）」の展開



閉鎖された元縫製工場を改修したコワーキングスペース（共同の仕事場）。



住民との交流が促進されるよう、ガラスの外壁や四周に縁側を設けた「えんがわオフィス」。



廃校や空き家を再活用して国内外の芸術家を招聘し、芸術作品や制作活動を見学する観光客を集める。

歴史・文化を活かした観光誘客と空き家を活かした滞在型観光まちづくり

- 地域の活性化
- にぎわい創出
- 集客拡大

ポイント

- ・ 地域の名所や風土、歴史、文化資源をストーリー「津和野今昔～百景図を歩く～」として再構築することで、平成27年度に第1回目の日本遺産に認定され、テーマを持たせたまち歩きを提案するなどして観光客が増加。
- ・ まちの魅力である景観を構成する建物を空き家のままにせず、主要産業の観光業に活かすため、空き家を町家風の宿泊施設に再生するなど、新たに滞在型の観光まちづくりに取り組む。

主なハード事業

- ・ 空き家を改装したガイダンスセンターを町が整備、案内人を駐在
- ・ 津和野町まちなか再生総合事業

主なソフト事業

日本遺産に認定された歴史・文化資源を活かした観光誘客



改装前

町が活用イメージを示し、空き家となっている町家等を募集。物件調査や所有者相談等を経て選定、所有者と町との間で寄贈もしくは長期の賃貸借契約を締結。2棟を改修し、宿泊施設（町家ステイ）に再生。



改装後



幕末の津和野藩の風景等を記録、藩内の名所、自然、伝統芸能、風俗、人情等の絵画と解説が描かれた100枚の「津和野百景図」。



「津和野百景図」をもとに、当時と現在とを対比させながら楽しめる、ストーリー性を持たせたまち歩きルートを設定。

地域資源を活かした健康保養地（クアオルト）づくり

- 地域の活性化
- にぎわい創出
- 健康増進

ポイント

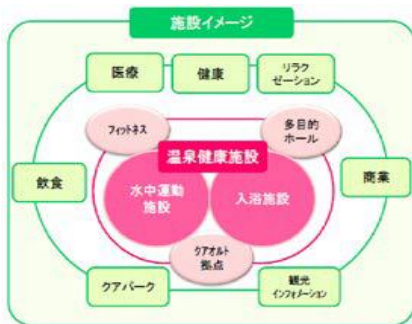
- ・ 豊富な温泉等の地域資源を活かした滞在型の新たな健康保養地を目指し、「上山型温泉クアオルト（健康保養地）事業」を展開。
- ・ 医学的根拠に基づく健康ウォーキングの通年開催や、温泉健康施設の整備、医療機関と連携した健康増進事業、ヘルスツーリズム等の推進により、官民一体となったまちづくりを展開。

主なハード事業

- ・ 温泉健康施設プロジェクトの推進
- ・ ワクワク温泉城下町プロジェクトの推進

主なソフト事業

- ・ 官民連携組織を市庁内に設置し、専任職員・保健師による体制を構築
- ・ クアオルト健康ウォーキングの通年開催



市民や来訪者のため、温泉活用型健康施設を整備。情報発信や、医療機関と連携した運動療法等の健康療養サービスを提供。



齋藤茂吉の実弟が経営していた旅館「山城屋」（登録文化財）の閉鎖後地元旅館が取得、飲食施設として再整備し、連携イベント等を開催。



ドイツの気候性地形療法を参考に、地域山間を利用、専門家認定コースを8ヶ所設置。医学的効果を検証、各種団体・企業と連携したウォーキング等を通年開催（H27年度参加者約1万4,000人）。

民間の知恵・資金による官民複合施設「オガールプラザ」を核とした集積拠点の形成

- 地域の活性化
- にぎわい創出

ポイント

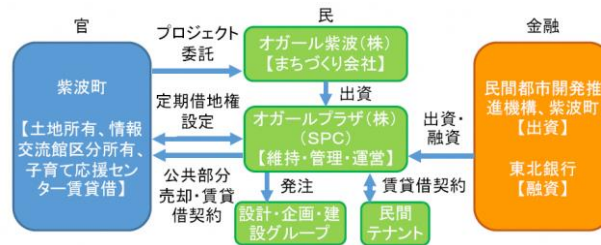
- 紫波町は官民連携によるまちづくりを目指し、事業構想段階から市民の意向や市場性の調査を実施。オガールプラザ(株)が民間主導で町有遊休地に官民複合施設「オガールプラザ」を整備し、町に公共部分を売却、図書館等の公共サービスとの合築による集客効果が商業施設の売上増にも貢献、約200人の雇用を創出。
- 町が直接宅地を分譲する「オガールタウン」や、宿泊施設等を有する民間複合施設「オガールベース」が整備され、多様な都市機能が集積するまちの拠点づくりが進められている。

主なハードソフト事業

- 官民複合施設「オガールプラザ」の整備
情報交流館の公共施設部分は町に売却。産直マルシェや飲食店、クリニック等の商業施設部分はオガールプラザ（株）が賃貸。
- 民間複合施設「オガールベース」の整備
地元企業を出資者とするオガールベース（株）が事業者として選定され、ホテル、飲食店、国際規格のバレーボール専用体育館等を有する複合施設を整備、運営。



官民複合施設「オガールプラザ」
駅前町の遊休地において、SPC「オガールプラザ(株)」が紫波町と定期借地権設定契約を締結し、民間からの資金調達により整備。



オガール紫波（株）は、事業構想段階から市場性の調査を実施した上でテナントを誘致し、地元地銀や民間都市開発推進機構からの融資等により建設運営資金を確保。倒産隔離のため、SPCとしてオガールプラザ（株）を設立した。



民間複合施設「オガールベース」
オガールプラザに隣接する町有地に紫波町が定期借地権を条件として、事業公募を実施。

公共施設の複合化で活性化した事例

もくじ

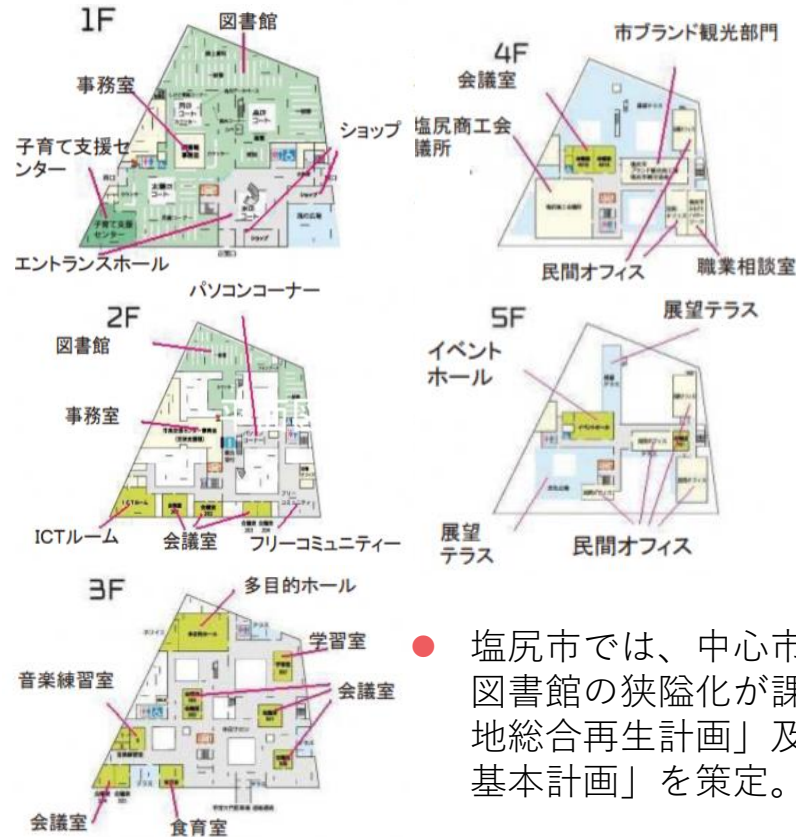
	機能	効果
1. 塩尻市市民交流センター えんぱーく (長野県塩尻市)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 図書館 ■ 子育て支援 ■ 貸館 ■ ハローワーク ■ 商工会議所 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 機能向上 ■ 拠点づくり・にぎわいづくり ■ 住民意見反映
2. 会津若松市生涯学習総合センター (會津稽古堂) (福島県会津若松市)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 公民館 ■ 図書館 ■ ホール ■ ギャラリー 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 機能向上 ■ 拠点づくり・にぎわいづくり ■ 住民意見反映 ■ 民間活用
3. 苫前町公民館 (北海道苫前郡苫前町)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 公民館 ■ 農村環境改善センター 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 機能向上 ■ 拠点づくり・にぎわいづくり
4. 飛島村すこやかセンター (愛知県海部郡飛島村)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 図書館 ■ プール・トレーニングルーム ■ 児童館 ■ 保健センター 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 機能向上 ■ 拠点づくり・にぎわいづくり

長野県塩尻市 塩尻市市民交流センター えんぱーく

- 機能性向上
- 拠点づくり・にぎわいづくり
- 住民意見反映

機能

図書館、子育て支援センター、貸館スペース、ふるさとハローワーク、商工会議所 など



- 中心市街地の立地を活かし、周辺の商店街と連携事業を行うなどにぎわいを創出している。
- 受付を共用とするなどで部署間の壁をなくし、機能を融合することにより利用者の利便性を高めている。

- 塩尻市では、中心市街地の活性化及び市立図書館の狭隘化が課題となる中で、「市街地総合再生計画」及び「市街地再開発事業基本計画」を策定。

福島県会津若松市 会津若松市生涯学習総合センター（會津稽古堂）

- 機能性向上
- 拠点づくり・にぎわいづくり
- 住民意見反映
- 民間活用

機能

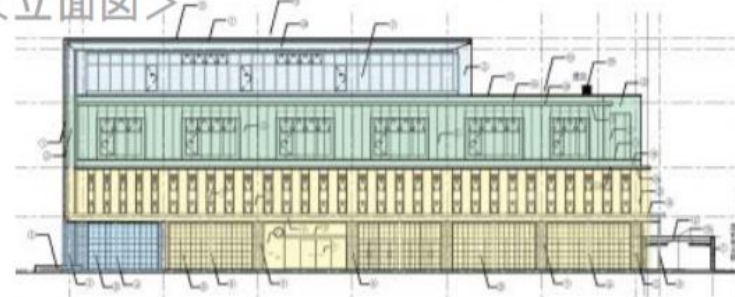
中央公民館、図書館、多目的ホール・市民ギャラリー、地下駐車場など



- 中央公民館・図書館の施設の老朽、狭隘化のため、市政方針で公民館・図書館機能を中心とした生涯学習拠点施設の整備を提案。市民からの請願・陳情等により、基本構想の公表に至る。

- 図書館を中心に配置し、各施設から容易にアクセスできるよう工夫を行い、これまで利用が少なかった層の利用向上につながった。
- 公民館では乳幼児から中高生までの若者の利用者が増加、図書館では高齢者の利用者の増加がみられ、互いに相乗効果が図られている。

<立面図>



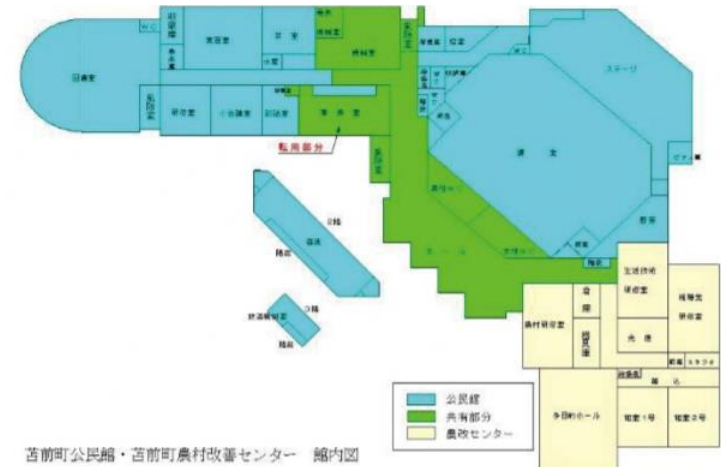
- 公民館
- 図書館
- ホール

3 北海道苫前郡苫前町 苫前町公民館

- 機能性向上
- 拠点づくり・にぎわいづくり

機能

公民館、農村環境改善センター、共有部分 など



- 町内の公民館分館を集約するとともに、支所機能を移転させ一元化。
- 公民館活動の充実や住民サービスの向上など行政機能全般が向上。



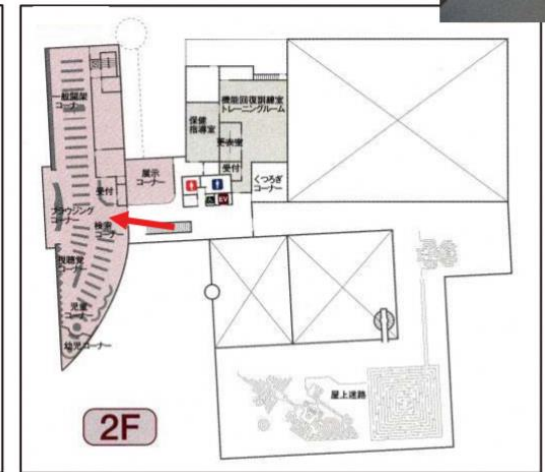
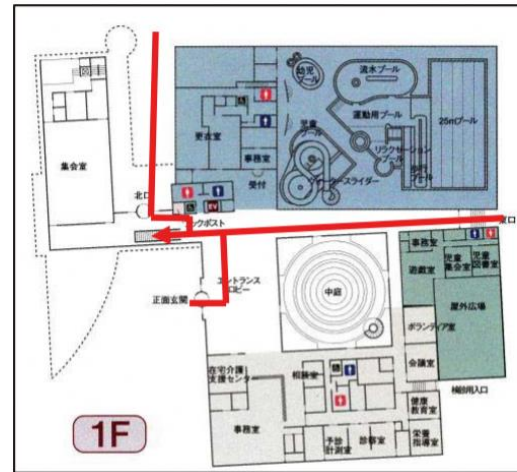
- 本町は小集落が分散しており、公民館事業は分館で対応していたが、施設規模等において思うような活動ができないことから活動の場を新公民館に集約。各地区の住民が集うコミュニティの拠点となる。

愛知県海部郡飛島村 飛島村すこやかセンター

- 機能性向上
- 拠点づくり・にぎわいづくり

機能

図書館、温水プール・トレーニングルーム、児童館、保健福祉課（保健センター）、屋上迷路 など



- プールや児童館等の利用者が図書館も利用できるなど、子供からお年寄りまですべての人々がここに立ち寄り、憩い、談笑し、交流する場となっている。
- 住民調査の意見に応じて、「日本一の健康長寿の村づくり」の中核的拠点として建設。

- 家庭教育力の向上・子育て世代へのサポートなどにも取り組み、多世代間交流が盛んになった。
- 飛島村では、急速に進行している少子高齢化社会に対する福祉、子育て、教育支援の充実をめざした行政運営を心がけ、先進的な諸施策を行っている。